

交通安全教室を実施！～真剣な態度で聞くことができました。～



5月22日(火)の10時30分から、本園遊戯室で「交通安全教室」を行いました。講師の先生は、真岡市役所市民生活課の高木さんです。

初めに、園児たちの緊張を解くため、手遊び歌の中でも特に有名な「グーチョキパーで何作ろう」を一緒にやりました。そして、「右手はとても大切。右手をパーにして高く上げるのはどんな時？」と聞かれると、「横断歩道を歩く時。」とすぐに反応できた子もいました。

次に紙芝居「とんちゃんのたからもの」を見ました。「一番危険なのは飛び出しなので絶対にやらない」「赤信号では必ず止まる」「自転車に乗るときは必ずヘルメットを着ける」などのことを学びました。園児たちは真剣な態度で聞くことができました。

次は、赤・青・黄色の3色のひもを使って、それぞれの色の意味を確認しました。3つの輪に分かれたひもが、一瞬のうちに一つに結ばれる高木さんのマジックに大喜びの園児たちでした。

次に「人形のけんちゃん」が登場すると、会場は爆笑に包まれました。腹話術で、けんちゃんとは絶妙なやりとりをして園児たちを引きつける高木さんの話術のすばらしさにビックリしました。「飛び出しは絶対ダメ」「道路では遊ばない」「横断歩道を渡るときは左右確認をして右手を高く挙げて」など、交通安全の基本的ルールを楽しく学ぶことができました。

最後に、交通安全に関するDVDを視聴しました。

今回の交通安全教室には保護者の方も何名か参加していただきました。親子で交通安全について話し合う契機にいただければと思います。ご協力ありがとうございました。

【写真】・・・(一番上)「グーチョキパーで何作ろう」で、カタツムリを作っている様子。

(2番目)3色のひものマジックに驚き、思わず拍手する子どもたち。反応抜群！

(3番目)手をたたいて喜ぶ子どもたち。目の輝きが違います。純粋な心の表れです。

(4番目):左「けんちゃん」登場。高木さんの腹話術の見事なこと。子どもたちをとりこにしてみました。(右)「けんちゃん」の登場で大盛り上がりでした。年長組さんの反応は抜群でした。

(一番下)左:最後に「手を挙げて、横断歩道を渡る」時の練習をしました。しっかりと手を挙げ足踏みをしています。Good！
右:1時間という長い時間の講話でしたが、ばんび組のお友だちもしっかりとお話を聞くことができました。素晴らしいです！